

カナダの野生豚サーベイランスに係る追加情報

2024 年 1 月 30 日

消費・安全局動物衛生課

1. 背景

第 59 回家畜衛生部会（2023 年 3 月 22 日）の審議において、委員から、特にカナダにおける野生豚のサーベイランスの実効性について複数の指摘があった。これを踏まえ、カナダ側から以下のとおり追加の情報提供があった。

2. 追加情報

（1）健康な野生豚を対象とした遡りサーベイランスの実施について

CFIA は、2023 年 6 月から 9 月にかけて、過去 2015 年から 2023 年にアルバータ州、サスカチュワン州及びマニトバ州の野生豚の駆除プログラムで採取された健康な野生豚の組織サンプルについて、NCFAD がリアルタイム PCR 検査を実施した。その結果、下記のように全検体で ASF ウイルス陰性が確認された。

表 2015 年から 2023 年の組織サンプルに対するリアルタイム PCR 検査結果

州	サンプリングされた動物数	陰性サンプル数	陽性サンプル数
アルバータ	250	268 ^{※1}	0
サスカチュワン	100	104 ^{※2}	0
マニトバ	10	10	0

※1: 250 体の動物から 268 のサンプルを採取。

※2: 100 体の動物から 104 のサンプルを採取。

（2）強化サーベイランス計画の策定について

現在、カナダは、強化サーベイランス計画を策定中であり、その施行予定日を 2024 年から 2025 年としている。野生豚の強化サーベイランス計画の開発に当たっては、産業界、連邦政府および州政府を含むワーキンググループが 2023 年に設立され作業が行われている。

強化サーベイランス計画では、米国での野生豚サーベイランスに準拠してリスクベースのアプローチを執る予定とのこと。一方でカナダ国内での野生豚の生息数は米国と比較して非常に少ないため、ASF 検査基準をみたす検査数はかなり少なくなると予想されとしている。そのため、強化サーベイランスの一環として、各州の野生豚の駆除プログラムで捕獲された健康な野生豚から抽出して検査することを検討している。